



熊取公明党

令和5年 秋 第82号 熊取公明党

議 会 報 告

わたなべ 豊子 453-5119
二見 ひろ子 452-6584

＊ ＊ 令和5年9月定例会報告 ＊ ＊

●熊取町犯罪被害者等支援条例（全会一致）

熊取町における犯罪被害者等の支援に関し、基本理念を定め、町、町民及び事業者の責務を明らかにし、支援のための施策の基本となる事項を定める。

基本的施策： 相談窓口の設置、見舞金の支給（遺族見舞金30万円、重傷病見舞金10万円）
令和5年10月1日から施行

●印鑑登録条例の一部を改正する条例（全会一致）

多機能端末機による印鑑登録証明書の交付に際し、移動端末機による交付を可能とする。
従来のマイナンバーカードに加え、スマートフォンに搭載された電子証明書による交付も可能とする。 施行日は規則で定める日から（年内予定）

●その他：令和5年度一般会計補正予算の主な歳出内容

- ・老人福祉センター改修工事等 1億1,506万4千円
- ・中央小学校教室不足に伴う既存教室の修繕料 1,167万7千円
- ・雨山青少年集いの場 休憩所内便所設置工事 1,360万5千円
- ・文化ホール・公民館の周知等、熊取吹奏楽団の創設に係る経費 227万6千円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 臨時分 1,264万2千円
- ・東小学校、熊取中学校体育館の可動式バスケットゴールの修繕費 435万7千円



＜令和4年度一般会計決算、各特別会計決算報告＞
賛成多数及び賛成全員で可決

	（歳入）	（歳出）	（黒字額）
○一般会計	177億1,844万円	175億6,853万円	7,589万円
○国保事業特別会計	48億2,913万円	47億7,376万円	5,537万円
○後期高齢特別会計	8億590万円	8億236万円	354万円
○介護保険特別会計	37億7,743万円	37億2,754万円	4,989万円
○墓地事業特別会計	2,286万円	2,286万円	0円
○下水道事業会計	収益10億8,081万円	費用10億4,338万円	3,743万円
○町債（令和4年度末現在高）	95億7,912万円（前年度より520万5千円増）		
○基金総額（令和4年度末現在高）	93億3,804万円（前年度より1億449万円増）		
	（くまとりふるさと応援基金 39億4,935万円）		

●令和4年度、熊取公明党が要望し、実施された主な事業

- ・全町民への地域振興券配付（一人5,000円分）
- ・保育所・町立小中学校の副食費、給食費無償
- ・町内事業者・農業者向け給付金事業
- ・介護・保育施設への電気・ガス・物価高騰分への支援
- ・「子どもの権利に関する条例」制定
- ・子ども医療費助成、18歳まで拡充
- ・産前・産後ヘルパー派遣事業
- ・出産・子育て応援ギフト事業
- ・使用済み紙おむつの保育所での処分
- ・スクールソーシャルワーカーの増員
- ・電子図書館の導入
- ・障がい者手帳アプリ「三ライロID」の導入
- ・マイボトル用給水機をひまわりドーム、永楽ゆめの森公園、各小学校に設置
- ・子育てアプリの拡充
- ・猫不妊去勢手術費用補助金の拡充とさくらねこ無料不妊手術事業に参加
- ・ペット防災手帳の作成 等



●決算委員会で公明党から、下記10項目の意見要望を述べました。

- ①物価高騰対策（副食費・給食費・ひまわりバス無償化の継続等）
- ②自主財源の確保（転入定住策の拡充、ふるさと納税の拡充等）
- ③防災・減災（地区別自主防災マニュアルと避難所運営マニュアルの作成）
- ④妊娠期から子育て期まで切れ目のない子育て支援
- ⑤保育人材の確保 ⑥不登校対策、学校給食室・体育館への空調設備、公会計の導入
- ⑦前立腺がん検診の無償化、带状疱疹ワクチン接種助成、子どものインフルエンザ予防接種助成 ⑧認知症施策の推進、高齢者見守りシール配布、補聴器購入費用助成
- ⑨交通安全対策 ⑩持続可能な地域公共交通（ひまわりバス、オンデマンドタクシー等）



来年4月に公民館・文化ホールがリニューアルオープンします！！

建設工事費（約15億1,700万円）の約2分の1に、国の「都市構造再編集集中支援事業費補助金」が交付され、整備事業が進みました！

私たち熊取公明党は、町長と一緒に、令和3年6月24日と令和4年1月14日の2回、国土交通省へ補助金獲得のために要望活動に行っていました。

（公明党の石川ひろたか参議院議員が同席）